

event news

2014年10月イベントのお知らせ

「初めての家づくり教室（ハツイエセミナー）」

「定期点検（山口県・大竹市・廿日市市）」

+（安佐北区・安芸高田市）

「構造見学会（中区千田町）」

「キンカン工作室ミニチュア制作」

の4つを開催します。

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|----|------------------------|----|----|---------------------------|------------------------|
| 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 ハツイエ セミナー |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 定期点検 (山口・大竹・廿日市) | 12 構造見学会 (中区千田町) |
| 13 | 14 | 15 わか工作室 ミニチュア制作 | 16 | 17 | 18 | 19 ハツイエ セミナー |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 定期点検 (安佐北区・安芸高田) | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 |

『初めての家づくり教室』

■開催日：10月5日（日）・19日（日）

■開催時間：午後2時～4時

■場所：Gallery 様（エヌテック事務所隣）

■事前にご予約をお願い致します。

「家づくりでお悩みのあなたに！」

家づくりをお考えの際、重視されることは何ですか？家は人生の基盤です。「夢の実現」だけで満足できるほど簡単ではありません。あなたが家づくりを始めるにあたって、是非知っておいていただきたい内容を集めたセミナーを開催いたします。

なぜこのセミナーをご紹介するのかというと、家づくりは本当に高価で一生に一度の大きな買い物であるにもかかわらず建ててから「失敗した」や、「後悔している」と感じている人が大変多いからです。このセミナーの一部を紹介すると

- ・日本に住んでいる私たちが絶対を知っておくべきこと
- ・一生快適で、光熱費一生ゼロの夢の家のつくりかた
- ・「今、太陽光パネルをつけておけば安心」の落とし穴
- ・「一流ハウスメーカーだから安心に違いない」の罠
- ・まじめに家づくりをしている建設会社の選び方とは？

など家づくりを始める前に知っておいていただきたい大切な情報ばかりです。家づくりは家族の今後50年を決め、人生を左右する大事な事業です。是非、このセミナーに参加されて正しい家づくりを成功させてください。定員は、限定5組（お申し込み順）となっております。



【イベントへのご参加方法】

事前にご予約が必要な場合、下記のいずれかにてお申し込みをお願い致します。

- ・エヌテックホームページのフォーム（URL <http://www.ntecj.co.jp/>）
- ・エヌテック代表メール（info@ntecj.co.jp）
- ・エヌテックへのお電話（082-509-5771） 担当：佛崎（ぶつぎ）・松下まで

『キンカンの工作室ミニチュア制作』10月は＜美酒鍋と松茸＞制作です。

「キンカンの工作室」こと、「萩谷幹」先生によるミニチュア制作教室。今月の作品は「美酒鍋と松茸」です。お鍋と松茸の美味しい季節がやってきました。今回は少し難易度の高い作品となっております。これまでご参加した事のある方やミニチュア制作をした事のある方など、是非チャレンジしてみたいかたがでしょうか？

ご参加希望の方は、エヌテックまでご連絡くださいませ。皆様のご参加をお待ちしております。

キンカンの工作室ミニチュア制作教室

第17回：10月15日（水）午前10時～12時

料 金：3,000円（材料費・講習料込）

制作品：美酒鍋と松茸

場 所：Gallery「様」（エヌテック事務所横）

※先着8名様限定です。

※駐車場がありませんので、お近くのコインパーキングをご利用下さい。

※制作した作品はお持ち帰りできます。



10月制作品「美酒鍋と松茸」

『SE 構法 構造見学会』

■開催日：10月12日（日）

■開催時間：午前10時～午後3時

■場所：広島市中区千田町

■事前にご予約をお願い致します。

「決める前に必ず見ておこう。」

家は何十年も暮らすことになる家族の基盤です。子や孫の代の事まで考えると、ゆるぎない構造に支えられた“安心”と“安全”を軽視するわけにはいかないはず。エヌテックが家づくりで最も重要に考えている事は、「地震にも耐える構造の確かさ」です。構造の確かさを満たした上で、パッシブデザインをより発揮させるために最適なのがSE構法です。鉄骨造やRC造、大規模建築物と同じ手法で構造計算されるSE構法には、在来工法で必要となる耐力壁の数が大幅に低減できます。柱と梁の接合部にSE構法オリジナルの金物を採用するためです。見学会会場では、SE構法をご紹介する映像や実物大のカットモデルも展示致しますので、是非ご自身の目で確認し、その信頼性をご実感下さい。ご予約をお待ちしております。

超快適 & ゼロエネ研究所 通信 vol.20 OCT. 2014

株式会社エヌテック

〒733-0007

広島市西区大宮 2-13-7

TEL:082-509-5771 FAX:082-509-5772

E-mail:info@ntecj.co.jp

HP:<http://www.ntecj.co.jp>



超・快適への道「ここが違うんです」⑦

「ここが違うんです、その7」

今回は家の中の湿度を調節する方法として、エヌテックがお勧めしたい設備機器についてのお話です。エヌテックではこれまでOMソーラーやそよ風などの太陽の熱を利用したパッシブソーラーシステムを皆様にご紹介してきました。これらの設備はもちろん自然の力を最大限有効活用した優れものではありませんが、残念ながら家の中の湿度まではコントロールする事が出来ません。快適な室内温熱環境を実現するためには、湿度にも注目する必要があります。世界最大手の空調機器メーカーのダイキンが発売した「DESICA（デシカ）」は、これまでの

住宅用空調換気システムには無い特徴をもった商品です。24時間の全館空調換気システムは各メーカーから発売されていますが、DESICAには「調湿」機能が備わっているのです。今年の5月に完成したK様邸ではエヌテックで初めてDESICAを搭載したお住まいとなりました。DESICAの計画をするにあたり、DESICAのパフォーマンスが効率良く発揮できるよう間取りにも工夫をこらしました。今年は冷夏ではありましたが、確かに調湿機能は効果抜群で、エアコンを使わない暮らしが実現していました。無論、エアコンを使わない事を目標にしている訳ではありませんが、夏の快適さ

を実現するために、エアコン以外の選択肢もあるという事です。まだまだDESICAは認知度が低いかもしれませんが、快適への道の一つのルートではあると思います。



※Desica voice vol.1表紙より

SE 構法のテレビCMを要チェック！！

平成26年10月1日～10月14日の期間にテレビ朝日系列で「耐震住宅100%」のテレビCMが放映されます。是非ご覧下さいませ。



耐震に100% 家を日本の

「耐震住宅100%」の目的

阪神淡路大震災における死者の9割は住宅が原因でした。旧耐震住宅の倒壊により、本来命を守るべき自宅が凶器となってしまったのです。東日本大震災を経験した今日でも日本の住宅の耐震化は進んでいません。旧耐震基準の木造住宅はまだ約1000万戸あり、そこに住んでいるのはおよそ2000万人。この旧耐震住宅を新たな耐震基準の住宅に変えれば、そのうち9割の命が救えます。しかし残念ながら、この事実はまだまだあまり知られていません。政府は旧耐震住宅を減らす国土強靱化政策を進めていますが、まだまだその認知度、浸透度は低いのが現状です。国が耐震住宅を95%にするという目標を掲げた今、「耐震住宅100%」は、建設業界全体に対し、耐震性の高い木造住宅の建設を促し、旧耐震で建設された建物の改築と改修を促すことを目的としています。

※「耐震住宅100%」実行委員会パンフレットより

My Topics

エヌテックメンバーからの家づくりトピックス

『現場進捗状況』

土井長 元気

工務部の土井長です。東区のN様邸は9月中旬に見学会とお引渡しを行いました。補助金の関係で工事期間が短いなかでの工事でしたが、お施主様とご近隣の方々のご協力と、各職人さん達のこまめな気遣いと努力で、工期内に品質を落とすことなく完成することが出来ました。感謝です。お引渡しでは、各業者さんからの各設備機器の取扱説明を行い、弊社からはお住まいの取扱説明を行ないました。お住まいの取扱説明とは、生活する（使っていく）上で知っておいて頂きたいことや、一年を通して季節ごとにお施主様にして頂く事などをお伝えします。今後のメンテナンスに関係してきますのでとても大切なことです。東区牛田のW様邸は9月28日に完成見学会を開催致しました。「SE構法」と「光冷暖」の両方をご採用頂いたW様邸。各業者さんの確かな施工と構造計算に裏付けされた躯体性能で、大空間、大開口でも耐震等級3、台風等級2を「SE構法」で確保しています。そして自然環境の利用に加え、室内の快適な環境をつくり出す設備として「光冷暖」を導入。ご来場いただいたお客様にもじっくり体験、見学して頂きました。W様のご厚意に感謝致します。N様、W様これからは家守りとして末永いお付き合いをよろしくお願い致します。



お客様サポートの佛崎です。9月中旬に第36回エヌテックワークス（協力業者会）が開催されました。2ヶ月に1回、定期的に行っているこの会議では、物件の進捗状況の報告や通達事項の連絡、定期点検の報告・連絡、エヌテックのイベント情報の連絡など、協力業者の皆さんにお伝えしています。2ヶ月に1回ですので、今回は直近にお引渡しをした物件の完成写真を見ていただいたり、お客様からいただいたエヌテックでの家づくりの感想などもお伝えしました。協力業者の皆さんは、それぞれの専門職をそれぞれのタイミングで施工に入っていますので、なかなか最後の完成形までご覧いただく機会がありません。せっかく丁寧に仕事をさせていただいて完成したお住まいですので、こういった機会に少しでも多くの職人さん達にご報告が出来ればと思っています。また、現場でのマナーについてや業務完了後の連絡・報告についても再度徹底していきましょうというお話もさせていただきました。エヌテックの家づくりは、職人の方の現場での手仕事の積み重ねによって成り立っています。今後も協力業者の皆さんの力を借りながら、お客様に満足していただけるお住まいをご提供できるよう、このような会議をより有効なものへと発展させていきたいと思っております。

『エヌテックワークス』

佛崎 浩平



お客様サポートの佛崎です。9月中旬に第36回エヌテックワークス（協力業者会）が開催されました。2ヶ月に1回、定期的に行っているこの会議では、物件の進捗状況の報告や通達事項の連絡、定期点検の報告・連絡、エヌテックのイベント情報の連絡など、協力業者の皆さんにお伝えしています。2ヶ月に1回ですので、今回は直近にお引渡しをした物件の完成写真を見ていただいたり、お客様からいただいたエヌテックでの家づくりの感想などもお伝えしました。協力業者の皆さんは、それぞれの専門職をそれぞれのタイミングで施工に入っていますので、なかなか最後の完成形までご覧いただく機会がありません。せっかく丁寧に仕事をさせていただいて完成したお住まいですので、こういった機会に少しでも多くの職人さん達にご報告が出来ればと思っています。また、現場でのマナーについてや業務完了後の連絡・報告についても再度徹底していきましょうというお話もさせていただきました。エヌテックの家づくりは、職人の方の現場での手仕事の積み重ねによって成り立っています。今後も協力業者の皆さんの力を借りながら、お客様に満足していただけるお住まいをご提供できるよう、このような会議をより有効なものへと発展させていきたいと思っております。



お客様からいただいたエヌテックでの家づくりの感想などもお伝えしました。協力業者の皆さんは、それぞれの専門職をそれぞれのタイミングで施工に入っていますので、なかなか最後の完成形までご覧いただく機会がありません。せっかく丁寧に仕事をさせていただいて完成したお住まいですので、こういった機会に少しでも多くの職人さん達にご報告が出来ればと思っています。また、現場でのマナーについてや業務完了後の連絡・報告についても再度徹底していきましょうというお話もさせていただきました。エヌテックの家づくりは、職人の方の現場での手仕事の積み重ねによって成り立っています。今後も協力業者の皆さんの力を借りながら、お客様に満足していただけるお住まいをご提供できるよう、このような会議をより有効なものへと発展させていきたいと思っております。

『瀬戸内の島々』

谷口 護

設計担当の谷口です。先日、お休みを利用して瀬戸内の島々を巡りました。竹原からフェリーに乗って大崎上島へ。途中で海鮮丼を食べて、目的地の木江へ向かいました。木江はかつて造船業で栄えた港町で、木造3階建ての建物が並ぶ町です。歩いてみると商いの中のおばあさんが陽気に話しかけてくださいました。映画のロケ地にもなった場所のようで、その時の話なども教えていただきました。大崎上島からは、再びフェリーに乗って大崎下島へ。ここでは伝建地区の御手洗を訪れ、橋で渡れる岡村島の集落にも伺いました。設計に活かしたい良いヒントをいただきました。



歩いてみると商いの中のおばあさんが陽気に話しかけてくださいました。映画のロケ地にもなった場所のようで、その時の話なども教えていただきました。大崎上島からは、再びフェリーに乗って大崎下島へ。ここでは伝建地区の御手洗を訪れ、橋で渡れる岡村島の集落にも伺いました。設計に活かしたい良いヒントをいただきました。

8月末から9月にかけて2組様へのプレゼンテーションがありました。平面のプラン図だけではなく、スケッチアップで作成した3Dの完成予想図や通風シュミレーション、年間の予想光熱費等をご説明しました。また、エヌテックの考えるパッシブデザインを駆使し、建築予定の土地の自然環境を最大限に活かした快適なお住まいをご提案しました。お客様のイメージする理想の住宅とエヌテックがご提案したい理想の住宅との間に大きな隔たりもなく、どちらのプランもお客様に大変気に入っていただけただけで、私もほっと一安心致しました。これからより詳細な部分の検討を行い、図面作成や予算調整を経て来年の春にはご入居出来るよう、準備を進めてまいりたいと思っております。

『補助金事業』

渡部 良佑

設計担当の渡部です。補助金事業のお話です。一括りに補助金と言っても、補助対象となる項目が違えば活用の仕方が全く変わってきます。構造躯体や内装に使用する木材に対する補助金、断熱材やサッシなどの補助金、太陽光発電など設備が対象の補助金などなど。以前紹介した「住宅の



ゼロエネルギー化推進事業」は断熱材・サッシ・設備機器等が対象となります。一定の水準が決まっており、それ以上の材料もしくは設備を利用して審査を通過することにより補助されます。地域型住宅ブランド化事業は採択されたグループにより内容は違いますが、多くは基準以上の国産材の利用と長期優良住宅の認定といったところになります。どちらも建築工事費に充当する補助金です。9月30日が着工・着手期限となっている木材利用ポイントは対象木材の利用によって、工事後にポイントが発行され、デッキ工事などの木工事費（半分）として充当するか、商品等を購入できるものとなっています。着工時期や完了期限が決まっているものも多いので、タイミングなども含めて建築にあたり利用できるものをこれからも活用していけたらと思います。



『あぐりくらぶ（稲刈り）』

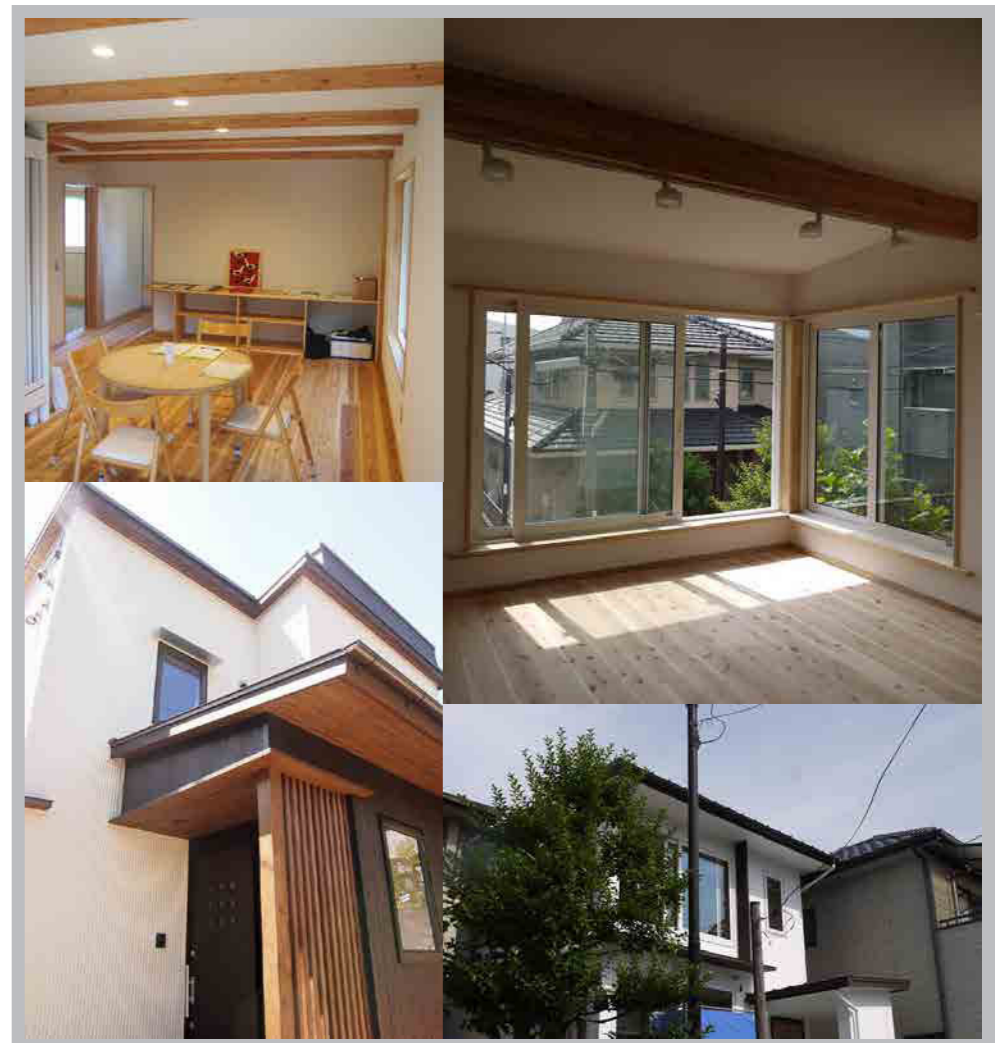
市川 里穂

設計担当の市川です。

9月14日（日）にあぐりくらぶ（稲刈り）が行われました。作業をするには暑すぎるくらいのとて良いお天気でした。今回の稲刈りは男手が例年より不足しているという不安要素を抱えていましたが、ご参加いただいた皆様がテキパキと作業を行ったおかげで計画していた時間通りに作業を終えることが出来ました。子供さんたちも非常に積極的に作業に参加してくれて、皆様のおかげで今年のおぐりくらぶも無事に終わることができました。たくさん動いた後は、榲ガルトンでおいしいお昼ご飯をいただきました。お昼ご飯のあとは川に行っ



て魚を捕まえたり綺麗な石を探したり、みなさん思い思いに川遊びを満喫していました。私は今回が初めてのあぐりくらぶでしたが、とても良い経験ができました。初めてのことばかりでうまく作業ができず、あまり貢献できませんでしたが、とても楽しく作業ができ充実した時間を過ごすことが出来ました。お米が届き次第、ご参加を頂いた皆様にお届け参りますので楽しみにお待ち下さい。



快適を突き詰める

エヌテック代表 野坂 和志



「窓の性能をUPしましょう」

エヌテックの標準になりつつある“エクセルシャノン”の樹脂サッシ。エクセルシャノンといえば「トクヤマ」の子会社で、日本で一番最初に樹脂サッシに取り組んだ会社です。今でこそ家の断熱性能をUPさせるにはまず窓からが常識です。今や家の性能を担保するには樹脂サッシを採用するのは当たり前のことになりつつあります。住まいにとって、日射遮蔽、気密ももちろん大切な工事ですが、リフォーム等の場合はまずは窓の強化が大事です。暑さ寒さを軽減することは、快適な暮らしの基本です。外部に接する部分を強化すると暖冷房エネルギーを減らすだけでなく、家の中の温度差も少なくなります。我慢は最小限、エネルギーも最小限、が目標です。

お知らせ

設計チーフ 松下 陽子



『しばらくお休みを頂きます。』

私事ではございますが、高齢者である母の調子が今ひとつのため、このところ頻りに病院通いにつきあう日々となりました。正直、大病がある訳でもないのですが、86歳なのでちょっとしたことですぐに病院へ・・・といった調子です。

勝手な事情で大変恐縮ではございますが、しばらくお休みを頂く事となりました。申し訳ございませんが、何卒、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。